

NO	授業コード	分類	科目名	教員	学年・学科	必修	曜日	履修者数	教室	見学可能日	備 考
1	0279	共通基盤	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	高嶋 渉 戸松 陽平	1B	選択	火2	48	KAITアリーナ	12/5	Kセンター推薦授業： 「体育」ではありませんので、講義内でスポーツの技術を高めたり体を鍛えたりするものではありません。卒業後にも身体活動を用いて心身の状態をコントロールできる能力を獲得することをねらいとしています。このコマは運動やスポーツに苦手意識のある学生が多いのが特徴です。
2	8431	専門基礎導入	生命科学概論	三宅 理江子	1L	必修	火2	52	3304	12/5 12/12	L科推薦授業： 管理栄養学科の必修科目です。栄養と生命との関係についての理解を深め、基礎科目と専門科目の履修内容を網羅することで、以後の専門科目が理解しやすくなるように授業を設計しています。授業中の穴埋めプリントやmanabaによる事後学習を利用して学生の理解を深めるようにしています。
3	4033	専門	生化学実験	飯田 泰広 小池 あゆみ	2B	必修	火3・4	50	C6-411 C6-401	12/5	B科推薦授業： 履修者を2グループに分け、C6-411では分子生物学実験(大腸菌からのプラスミドDNAの調製と電気泳動によるDNAの分子量測定)、C6-401では酵素工学実験(酵素化学反応速度の測定と反応速度パラメータの解析)を行います。
4	8408	専門基礎導入	基礎化学Ⅱ-a	藤村 陽	1B 1L	選択 (1B) 必修 (1L)	火3	56	3406	12/5 12/12 12/19	Kセンター推薦授業： 講義を中心に演習を取りまぜた授業です。講義では、断片的に知識を与えるのではなく、受講者にとって既知の事項を積み上げて新たな概念を理解できるような伝え方を意識しています。
5	6065	専門	公衆衛生看護技術論	入江 慎治	3U 保健師課程	必修	水3	10	K4-307	12/6	U科推薦授業： 卒業時に保健師国家試験受験資格を得ることが出来る、保健師課程に在籍する学生のみを対象とした科目です。4年次の公衆衛生看護学実習では、4週間の保健所及び市町村保健センターでの実習を行うのですが、その際に、地域住民の方を対象とした健康相談・健康診査などを見学し、家庭訪問に同行し、健康教育を実施します。この科目では、それら保健師の住民支援の技術を講義と演習を通して学びます。今回公開する授業は、そのうちの健康教育についての講義部分となります。今回の講義を踏まえて、次週以降、健康教育の企画立案、実践を演習で行っていきます。
6	1237	専門基礎	電気電子応用ユニット	小室・瑞慶覧・工藤・中津原・高取・酒井・端山・秋野・安倍・後藤	2E	必修	木2～4	90	E4-403 E4-303	12/7 12/14 12/21	E科推薦授業： 電気電子工学の基礎となる回路及び素子の原理や働きを分解や工作を通して体験的に学び、深く理解し、さらに、それらを生かした応用回路の設計、製作、特性評価を行い、ものづくりの基本手法およびエンジニアリング・デザイン能力の基礎を習得する科目です。 学生は以下の中から希望するテーマを選び、2～4人を1班として班ごとに自分たちが主体となって、「設計」「製作」「実験」「評価・検討」のサイクルを進めます。 1. LEDの光をコントロールしよう 2. 音信号を増幅しよう 3. スピーカーを作ろう 4. モータを制御しよう 5. デジタル回路をつくろう
7	0783	共通基盤	実感する科学Ⅱ	藤村 陽	1H	必修	金3	49	3304	12/8 12/15 12/22	Kセンター推薦授業： 身の回りの現象や技術と、その背景にある基礎的な理科レベルの科学を説明して、既知の事項が結びつくことで得られる知の実感を味わってもらうことを目的とした授業です。また関連事項の演習問題を通して理解を深めさせたり、基本的な科学技術計算のトレーニングを行います。
8	3273	専門	ロボメカ基礎ユニットⅡ	三枝 亮 仲久保 正人 木村 仁美 片山 遼介 村重 正道	1R	選択	金2～4	34	E3-102	12/8 12/15 12/22	R科推薦授業： 小型の車輪型ロボットの製作を通じて、モータ駆動やセンサデータ取得、マイクロプロセッサによるプログラミングなどのソフトウェアとハードウェアの実践的な技術を学ぶ実習科目です。
9	3077 3078	専門	次世代自動運転	脇田 敏裕	3V	選択	月4	40	C5-324	12/11 12/18	V科推薦授業： 自動運転の理論・システム、技術・業界の最新動向などを講義
10	6432	専門	医用治療機器学実習	酒井・鈴木・川崎・深澤・鳥居・及川・田口・志賀・土田(代表酒井徳昭)	2A	必修	月4	33	K4-301	12/11 12/18	A科推薦授業： 実習は1グループ5～6名の6グループがテーマをローテーションします。3限は座学指導、4限は実機での実習となりますので、4限のみの公開とします。入室見学の際は、実習の妨げにならないようにご配慮願います。【実習テーマ】当日、同日では「腹腔鏡」、「救命救急用機材」、「槽込み型心臓電気デバイス」、「心臓カテーテル治療」について、4グループが実習を行っています。
11	8018	専門基礎導入	微分積分学Ⅰ-c	土谷 洋平	1R	選択	水1 木3	20	3602	12/13 12/14	Kセンター推薦授業： 半分演習形式の授業です。KAIT-BLENDを使ったeドリルと紙媒体の課題を併用することで、演習量を担保します。
12	28706	大学院	サイエンスコミュニケーション	大学院生	院全専攻	選択必修	水3・4	院生7 学部生2	オンライン 要:事前参加申込	12/13	B科推薦授業： サイエンスカフェの企画運営の専門家である佐々義子先生のご指導のもと、大学院生がテーマを考え、一般向けサイエンスカフェを準備し実施する授業です。テーマは「こんなところにもサイエンス～バイオとケミカルでつくるマテリアル」「科学的な反応とは～身近なものを見てみよう」。当日は、一般の方と一緒にカフェを聴講する形でオンラインで見学が可能です(参加申し込みURLは https://forms.gle/ZZMQDwDyDD2AiSLi6 、入退室は自由)。
13	2433	専門	CGデザイン	北本 英里子	2D	選択	月3	148	3503	12/18 12/25	D科推薦授業： 12/18・25ともに、見学は13:30～14:30の間でお願いします。 CGデザインに関わる知識や技術を理解し、デザインを行う上で必要な思考を身につけることを目的とした授業です。該当日はCGデザインに関わる周辺知識を解説します。ご見学は講義室の後ろの入り口からお入り下さい。
14	2057	専門	データベース管理論	鷹野 孝典	2I	選択	火4	130	1201	12/19	I科推薦授業： 12/5・12も見学可能ですが、演習をやっている時間が長くなります。 授業内容等についてはシラバスを参考にしてください。
15	6305	専門	食品工学	澤井 淳	3L	選択	金1	6	3602	12/22	L科推薦授業： 授業概要は「食品加工プロセスは、工学の加熱、冷却、混合、分離・精製などの単位操作が緻密に組み合わせられたものであり、工学と生物の取り扱いのエッセンスが凝縮されている。本講では、中心的な操作である加熱操作を題材として、効率的な伝熱操作、さらにその応用である殺菌操作について説明し、殺菌条件設定の基礎を身につける。さらに乾燥操作についても乾燥機構および計算の基礎を学ぶ。」公開の回は、殺菌条件の設定についてです。可能な限り数式を使わずに、エッセンスを伝えることを目的としています。
16	4065	専門基礎	生命科学基礎ユニットプログラム	柴田 大輔 村田 隆 山下 直也 宮原 佑宣 清水 秀信	1B	必修	金3・4	26	C6-102	12/22	B科推薦授業： ウニの発生 ウニ(ハファンウニ)のブルテウス幼生の様子を観察します。教科書でしか見たことがなかったウニの発生を自分の目で見ることにより、生物に対する興味づけを行います。なお、この科目は時間割では2,3,4限ですが、2限は別室で講義なので、見学は3,4限でお願いします。
17	1099	専門基礎	機械力学入門	吉川 紀夫	1M	必修	金4	73	3406	12/22	M科推薦授業： M科1年生向けの必修科目で、動く機械(もの)は振動するという現象を学習してもらうことを目指しています。当日は物体、ダンパ(減衰器)、バネからなる一自由度の減衰自由振動について、学生がパソコンを使う場面もある授業を予定しています。